JVC

取扱説明書

マイクロコンポーネントシステム

型名 **UX-VJ5-W/-V/-G/-P/-B/-T**
UX-VJ3-W

(UX-VJ5のみ)

MP3/WMA

お買い上げいただきありがとうございます

⚠ご使用の前に
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますとご愛用製品のサポート情報、ビクターの製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。
●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/

※JVCは日本ビクターのグローバルブランドです。

GVT0330-005B
0511DUMMDWJMM

本書の見かた
- 本書では、主にUX-VJ5のイラストを使って説明しています。
- 本書では、**主にリモコンのボタンを使って**操作説明をしています。本体にも同じマークのボタンがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- 本書ではMP3/WMAの説明をする場合、「ファイル」と「曲」は同じ意味で使っています。

オートパワーセーブ(節電機能)について
本機には、停止状態などが29分間続くと自動で電源が切れる「オートパワーセーブ機能」があり、お買い上げ時には有効になっています。詳しくは「自動的に電源を切る(オートパワーセーブ)」をご覧ください。

主な仕様

本体(CA-UXVJ5-W/CA-UXVJ5-V/CA-UXVJ5-G/CA-UXVJ5-P/CA-UXVJ5-B/CA-UXVJ5-T/CA-UXVJ3-W)

共通
電源　ACアダプター (AA-R1904)
　入力　AC 100 V – 240 V 〜, 50 Hz/60 Hz, 1.5 A – 0.9 A
　出力　DC 19 V ⎓ 3.37 A
消費電力　0.50 W以下(電源待機時)
寸法　幅290 mm × 高さ186.5 mm × 奥行き155 mm
質量　UX-VJ5: 1.5 kg
　UX-VJ3: 1.4 kg

アンプ
実用最大出力　15 W + 15 W (JEITA THD10%/6 Ω)*
入力端子　AUDIO IN:ステレオミニ(ø 3.5 mm)
　500 mV /50 kΩ(Level 1)
　250 mV /50 kΩ(Level 2)
　125 mV /50 kΩ(Level 3)
出力端子　PHONES: 5 mW/32 Ω
スピーカー適合インピーダンス　6 Ω ~ 16 Ω

チューナー
FMチューナー受信周波数　76.0 MHz ~ 90.0 MHz
AMチューナー受信周波数　531 kHz ~ 1 629 kHz

USB (PC IN端子)
USB入力　USB AUDIO
対応OS
　Microsoft® Windows® 7(32ビット/64ビット)
　Windows Vista®(32ビット、SP2以降)
　Windows® XP(32ビット、SP3以降)
- すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

USB (⭠ USB MEMORY端子:UX-VJ5のみ)
仕様　USB2.0フルスピード規格対応
対応機器　USBマスストレージクラス機器
ファイルシステム　FAT16, FAT32
出力　DC 5 V ⎓ 500 mA

iPod/iPhone/iPad
出力　iPod/iPhone: DC 5 V ⎓ 1 A
　iPad: DC 5 V ⎓ 2.1 A
ビデオ出力　コンポジット

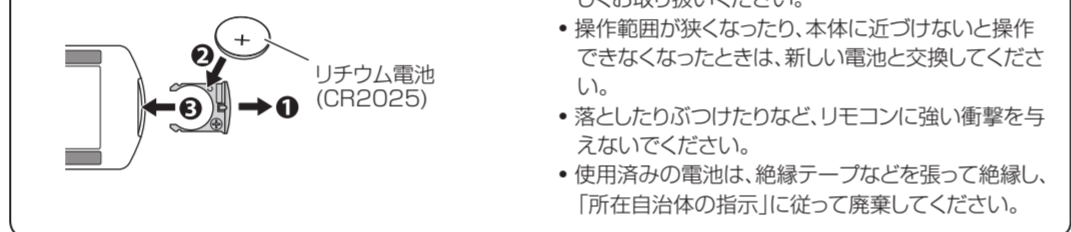
再生可能なファイル (UX-VJ5のみ)
CDプレーヤー部　音楽CD/MP3/WMA
USB部　MP3/WMA
再生可能ビットレート
　MP3/WMA: 64 kbps ~ 192 kbps

スピーカー(SP-UXVJ5-W/SP-UXVJ5-V/SP-UXVJ5-G/SP-UXVJ5-P/SP-UXVJ5-B/SP-UXVJ5-T)
形式　フルレンジラビリンス型
使用スピーカー　10 cmコーンスピーカー × 1
最大入力　15 W(JIS)
インピーダンス　6 Ω
再生周波数帯域　73 Hz ~ 18 000 Hz
出力音圧レベル　83 dB/W • m
寸法　幅115 mm × 高さ186.5 mm × 奥行き162 mm
質量(1本あたり)　約0.7 kg

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- *はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。

❍ リモコンの準備

初めてリモコンを使用するときには、リモコンの絶縁シートを引き抜いてください。

電池の交換方法

ご注意:
- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- 電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- 操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったときは、新しい電池と交換してください。
- 落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- 使用済みの電池は、絶縁テープなどを張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

接続する

すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

1 背面の端子カバーをはずす

2 アンテナやコードなどを接続する

3 コードをまとめて、端子カバーの下の穴に通し、端子カバーを取り付ける
- コードを端子カバーにはさまないよう、ご注意ください。

4 電源プラグをコンセントに接続する

① パソコンの接続
パソコンで再生した音楽を本機のスピーカーで聞くことができます。
接続と再生の方法については、2ページの「パソコン」をご覧ください。

② テレビの接続
本機に接続したiPod/iPhone/iPadの映像をテレビで見ることができます。

③ スピーカーの接続
- 本機のスピーカーには左右の区別はありません。

コネクターの向きを合わせて奥まで差し込んでください。

- 付属のスピーカー以外は接続しないでください。
- スピーカーを設置するときは「スピーカーの設置について」をご覧ください。

④ FM/AMアンテナの接続

AMループアンテナ(付属品)
接続したAMループアンテナを左右に回し、最も受信状態の良い方向に向けて置きます。

黒
FM簡易型アンテナ(付属品)
窓ぎわなど、最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐのばしてください
- **ご注意:**アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナを他のケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。

マンションなどの壁の共聴アンテナ端子またはFM屋外アンテナを使うとき

- 付属品以外のアンテナを接続する際の詳細については、アンテナおよびアンテナコネクターの取扱説明書を参照してください。
- アンテナの設置場所を決めるときは、実際の放送を聞きながら行なってください。
- **ご注意:**ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子に本機のFM端子を接続している場合は、FM放送局の周波数が通常と異なることがあります。詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

⑤ ACアダプターの接続

- 付属のACアダプター以外のものを本機に接続しないでください。

付属品の確認

お使いになる前にお確かめください。
- リモコン(1個):　RM-SUXVJ5-W(UX-VJ5)
　RM-SUXVJ3-W(UX-VJ3)
- リチウム電池CR2025(1個)
　(出荷時にリモコンの中に入っています)
- ACアダプター(AA-R1904)(1個)
- AC電源コード(1個)
- AM ループアンテナ(1個)
- FM簡易型アンテナ(1本)
- iPad用スペーサー(2個)

ディスク/ファイルのご注意 (UX-VJ5のみ)

- 本機で再生できるディスク/ファイルは以下のとおりです。
  – 音楽CD(「COMPACT disc」のロゴがあるディスク)
  – 音楽CD(CD-DA)フォーマットのCD-R/CD-RW
  – CD-R/CD-RW(フォーマットはISO 9660 Level 1またはLevel 2)のMP3/WMAファイル
  – USB機器(最大転送速度は2 Mbps)のMP3/WMAファイル
- 本機では「パケットライト方式」でフォーマットされたディスクは再生できません。
- ファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。
- 本機は、ディスク1枚またはUSB機器1台あたり最大255グループ、999ファイルまで認識できます。
- MP3/WMAファイルについて
  – 録音状態や記録方法によっては再生できないMP3/WMAファイルもあります。
  – 本機ではタグ情報を表示できます(ただし半角英数字のみ)。
- USB機器について
  – USB機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。
  – 2ギガバイト以上のファイルは再生できません。
  – USB機器のなかには、本機で再生できないものがあります。また、本機はDRM(Digital Rights Management)には対応していません。そのため、パソコンでインターネットからダウンロード購入したファイル(著作権保護されたファイル)などは再生できません。

スピーカーの設置について

ご注意:
スピーカーを床やテーブルの上で引きずったりしないでください。スピーカーの底に付いているゴムが取れ、床やテーブルなどを傷つける原因となります。

- より良い音で聴くために、スピーカーは平らな場所に設置してください。
  – スピーカーの再生音は、設置のしかたによって変わることがあります。スピーカーの設置場所や方向を変えて、良い音で聴こえる状態で設置することをおすすめします。
- ブラウン管テレビをお使いの場合:
  本機のスピーカーは、防磁設計になっておりません。テレビの近くに設置するときは、テレビに色ムラが生じない位置まで離してください。

iPod/iPhone/iPadについて

Made for(対応iPod/iPhone/iPad)	音楽	ビデオ
iPod nano (第6世代)	◯	◯*
iPod nano (第5世代)	◯	◯
iPod nano (第4世代)	◯	◯
iPod nano (第3世代)	◯	◯
iPod nano (第2世代)	◯	—
iPod touch (第4世代)	◯	◯
iPod touch (第3世代)	◯	◯
iPod touch (第2世代)	◯	◯
iPod touch	◯	◯
iPod classic	◯	◯
iPhone 4	◯	◯
iPhone 3GS	◯	◯
iPhone 3G	◯	◯
iPad	◯	◯

* 静止画のみ

iPod/iPhone/iPadが正しく再生されないときは、iPod/iPhone/iPadの最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。
- iPod/iPhone/iPadについて詳しくは、アップル社のウェブサイトをご覧ください。
  <http://www.apple.com/jp/>
- iPod/iPhone/iPadの最新の対応状況については、弊社ホームページをご覧ください。

故障かな?と思ったら

ビクターホームページ(http://www.victor.co.jp/)から最新の製品Q&A情報をご覧いただけます。
修理を依頼する前に、下記の項目をチェックしてみてください。

本機はマイコンの動きで、多くの動作を行なっています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、しばらく待ってからつなぎ直してください。

共通	
電源が入らない。	➡ 電源プラグの接続を確認してください。
設定の途中で操作が取り消されてしまう。	➡ 操作には時間制限があるものがあります。もう一度操作し直してください。
リモコンから本体を操作できない。	➡ リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物を置かないようにしてください。 ➡ 新しい電池に交換してください。
スピーカーから音が出ない。	➡ スピーカーコードを正しく接続してください。 ➡ ヘッドホンのプラグを抜いてください。
FM/AMラジオの操作	
雑音が多く放送が聞きづらい。	➡ アンテナを正しく接続してください。 ➡ AMループアンテナを本機から離してください。 ➡ FMアンテナを調整し直すか、本機の設置場所を変えてください。 ➡ 本機の電源を切り、入れ直してください。
iPod/iPhone/iPadの操作	
表示窓に「CONNECT」と表示されているのにiPod/iPhone/iPadが再生できない。	➡ iPod/iPhone/iPadを充電してください。
iPod/iPhone/iPadの映像がテレビに正しく表示されない。	➡ iPod/iPhone/iPadの「TV信号」の設定を「NTSC」にしてください。
ディスク/USB機器の操作 (UX-VJ5のみ)	
ディスクやUSB機器の再生が始まらない。	➡ ディスクの文字のある面を手前にして入れてください。 ➡ 「パケットライト(UDF形式)」で録音されたディスクは再生できません。 ➡ USB機器を正しく接続してください。
表示窓に「NO DATA」と表示される。	➡ USB機器にMP3/WMAファイルが録音されていません。
MP3/WMAのグループやトラックが意図した順番で再生できない。	➡ ディスク:再生順はグループやトラックを録音した書き込みソフトで決まります。 ➡ USB機器:先に作成したグループから順番に再生します。グループ内では、記録した曲順で再生します。
ディスクやUSB機器からの音声が途切れる。	➡ 汚れや傷のあるディスクは、清掃するか交換してください。 ➡ 本機の電源を切り、USB機器を接続し直してください。 ➡ 正しく書き込まれたMP3/WMAファイルを再生してください。
スライドドアの開閉ができない。	➡ 電源プラグをしっかりと差し込んでください。 ➡ iPadを接続していると「NO OPE」と表示され、スライドドアが開きません。iPadを本体からはずしてください。 ➡ チャイルドロックを解除してください。(2ページの「ディスクの取り出しをロックする—チャイルドロック」をご覧ください。)
タイマーの操作	
目覚ましタイマーが動作しない。	➡ 目覚ましタイマーは電源が切れているときのみ動作します。電源が切れているか確認してください。

時計/音/表示窓の設定

❍ 時計の設定

1 時計設定画面を表示する

表示窓の「時」表示が点滅します。
- すでに時計を設定している場合は、「時」表示が点滅するまで[**時計/タイマー**]をくり返し押してください。

2 時計を設定する

- [**メニュー/キャンセル**](UX-VJ5)/[**キャンセル**](UX-VJ3)を押すと、前の手順に戻ります。

- 本機の時計は月に1、2分程度のズレが生じる場合があります。定期的に時刻を合わせ直すことをおすすめします。

時計を表示する
- 本機の電源が「入」のとき: [**表示**]をくり返し押します。
- 本機の電源が「切」のとき: [**■**]を押します。

❍ 表示窓の設定

表示窓の明るさを変える
表示窓やイルミネーションの明るさを変えることができます。

表示窓の情報を変える
表示窓に表示される情報を変えることができます。

[**表示**]を押すごとに、表示される情報が変わります。
- ソース(音源)によって、表示される情報は異なります。
- MP3/WMAを再生している間は、タグ情報が表示されます。

❍ 音を調節する

音を際立たせる(サウンドターボ)

重低音を強める(スーパーバス)

- スーパーバスは、サウンドターボがオフのときのみ有効です。

サウンドモードを選ぶ
曲の種類に合わせて、サウンドの効果を選べます。

サラウンドを使う
仮想のサラウンド効果を得ることができます。

❍ タイマー

おやすみタイマーを使う
本機の電源が切れるまでの時間(分)を設定します。

- おやすみタイマーを設定すると、表示窓が暗くなります。
- 残り時間を確認するには、[**スリープ**]を1回押します。

目覚ましタイマーを使う
目覚ましタイマーを使うと、お好みの音楽で目覚めることができます。
- あらかじめ時計を設定しておいてください。
- 目覚ましタイマーを設定する前に、ラジオの放送局を選ぶ、CD*を入れる、USB機器*、iPod/iPhone/iPadまたは外部機器を接続するなど、あらかじめ再生したいソース(音源)を準備してください。

* UX-VJ5のみ

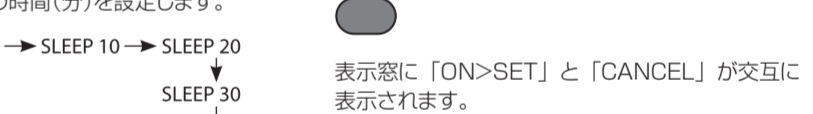
1 目覚ましタイマー設定画面を表示する

表示窓に「ON」と時刻が表示されるまで、くり返し押します。

2 タイマーの内容を設定する

- タイマーの開始時刻(「ON」)と終了時刻(「OFF」)
- 動作する回数
  – 「DAILY」:タイマーが毎日動作します。
  – 「ONCE」:タイマーが1回だけ動作します。
- 再生するソース(音源)
- 音量
  – 「VOL– –」を選ぶと、電源を切ったときの音量に設定されます。

- 操作の途中で間違いを修正するには、[**メニュー/キャンセル**](UX-VJ5)/[**キャンセル**](UX-VJ3)を押して、前の手順に戻ります。
- 目覚ましタイマーの設定をやめるには、[**時計/タイマー**]をくり返し押してください。

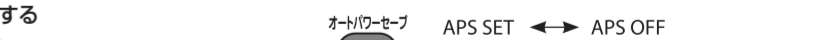
3 タイマー「入」/「切」設定画面を表示する

表示窓に「ON>SET」と「CANCEL」が交互に表示されます。

4 目覚ましタイマーを「入」にする

目覚ましタイマーの設定内容が表示されます。

5 電源を切る

- 目覚ましタイマーを設定しているときは、STANDBY/TIMERランプがオレンジ色に点灯します。目覚ましタイマーの動作中は、STANDBY/TIMERランプが点滅します。
- 目覚ましタイマーを解除するには、表示窓に「ON>SET」と「CANCEL」が交互に表示されるまで[**時計/タイマー**]をくり返し押して、[**メニュー/キャンセル**](UX-VJ5)/[**キャンセル**](UX-VJ3)を押します。表示窓に「TIMER OFF」と表示されます。

自動的に電源を切る (オートパワーセーブ)
本機を使用していないとき、電源を自動で切ることで消費電力を抑えることができます。

- 「APS SET」を選んでいるときに、以下のいずれかの状態が29分間続くと、本機の電源が自動で切れます。
  – 音量が「0」または消音している
  – ソース(音源)が「CD」のときにスライドドアが開いている
  – ディスク/USB 機器の再生を停止している
  – ディスクが入っていない、USB 機器や iPod/iPhone/iPadを接続していないなど、ソース(音源)(「CD」、「USB」、「iPod」または「iPad」)が再生できない状態

上記のいずれかの状態が続くと、1分ごとに約2秒間表示窓に「APS」と表示されます。最後に30秒間「APS」が点滅し、電源が切れます。

基本操作

表示窓

リモコン受光部

STANDBY/TIMERランプ

UX-VJ5

UX-VJ3

電源を入れる/切る

- 電源が切れているときはSTANDBY/TIMERランプが赤く点灯します。

ソース(音源)を選ぶ

UX-VJ5

UX-VJ3

音量を調節する

- 一時的に消音するには、[消音]を押します。
  - 表示窓に「MUTING」が点滅して表示されます。
  - もう一度[消音]を押すと、元の音量に戻ります。

ディスク/USB機器

UX-VJ5のみ

ディスクを入れる

スライドドアを開く前に、必ずiPadをはずしてください。
- iPadを接続していると「NO OPE」と表示され、スライドドアが開きません。

(本体のボタンで操作します)

1 スライドドアを開く

2 ディスクを入れる

「カチッ」と音がするまでディスクを入れてください。

3 スライドドアを閉じる

ディスクの取り出しをロックするーチャイルドロック

ディスクを取り出せないようにできます。小さなお子様のいたずら防止などに便利です。

(本体のボタンで操作します)
電源が切れているときに

(押しながら) + (押す)　LOCKED ⟷ UNLOCKED (ロック) (ロック解除)

USB機器を接続する

接続の前に
- USB機器を接続するときは、本機の電源を切ってください。電源が入っているときに接続すると、故障の原因となります。
- USB機器をはずすときは、音量を最小にしてください。
- USBハブは使用しないでください。
- USB機器の容量は4GB以下を推奨します。
- USB機器のセキュリティ機能は、接続する前に解除してください。
- ソース(音源)が「USB」または「CD」のときに、接続しているUSB機器が充電されます。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。
- USB機器の再生中や録音中に、USB機器をはずさないでください。本機やUSB機器の故障の原因となります。
- USB機器の再生について
  - 収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長くかかります。
  - 再生時は、先に作成したグループから順番に再生します。グループ内では、記録した曲順で再生します。
    - 記録のしかたによっては順番が異なる場合があります。
    - フォルダ名やファイル名を変えると、順番が変わることがあります。

再生する

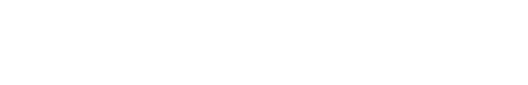
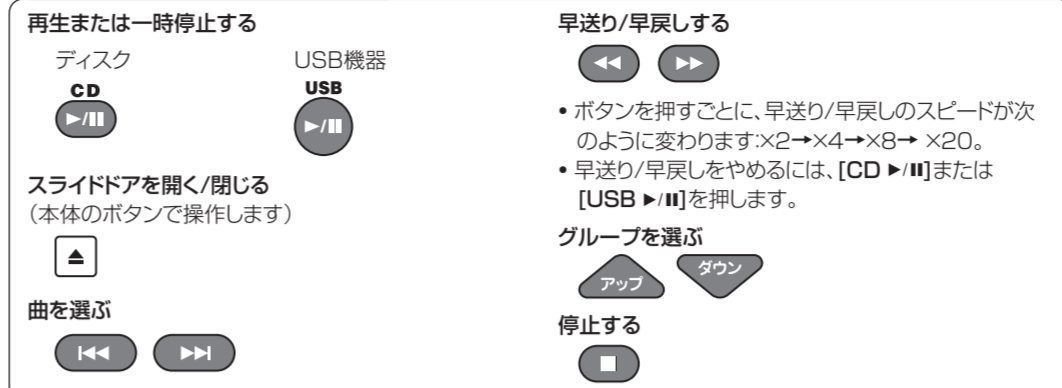
再生または一時停止する

ディスク　USB機器

スライドドアを開く/閉じる
(本体のボタンで操作します)

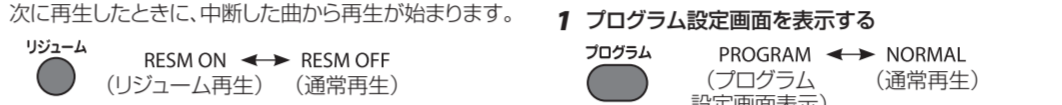
曲を選ぶ

早送り/早戻しする
- ボタンを押すごとに、早送り/早戻しのスピードが次のように変わります:×2→×4→×8→ ×20。
- 早送り/早戻しをやめるには、[CD ►/❚❚]または[USB ►/❚❚]を押します。

グループを選ぶ

停止する

再生を中断した曲を記憶する(リジューム再生)

再生を中断した曲を記憶させることができます。
次に再生したときに、中断した曲から再生が始まります。

リジューム　RESM ON ⟷ RESM OFF (リジューム再生) (通常再生)

「RESM ON」を選んでいるときに再生を停止すると、表示窓に「RESUME」と表示されます。
- [■]を2回押す(またはスライドドアを開くかUSB機器をはずす)と、次に再生したときは1曲目から再生が始まります。
- プログラム再生時は、リジューム再生はできません。

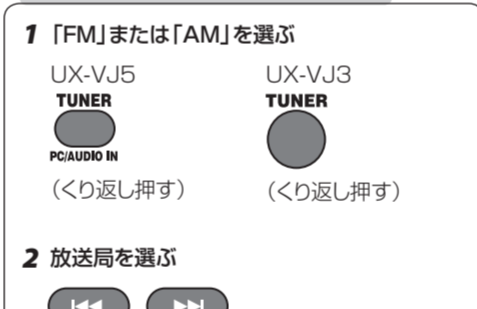
リピート再生する*1

RPT1	現在の曲をくり返す
RPT GR*2	現在のグループをくり返す
RPT ALL	すべての曲をくり返す
RPT OFF	リピート再生を解除する

ランダム再生する*1

再生が停止中に

1 ランダム　RANDOM ⟷ NORMAL (ランダム再生) (通常再生)

2 [CD ►/❚❚]または[USB ►/❚❚]を押してランダム再生をする

プログラム再生する*1

再生が停止中に

1 プログラム設定画面を表示する

プログラム　PROGRAM ⟷ NORMAL (プログラム設定画面表示) (通常再生)

2 曲番号を選ぶ(32曲まで)
- 最後に選んだ曲を消去するには、[メニュー/キャンセル]を押します。
- プログラムした曲をすべて消去するには、[メニュー/キャンセル]を長押しします。
- 33曲目を選ぼうとすると、表示窓に「PGM FULL」と表示され、登録できません。

3 [CD ►/❚❚]または[USB ►/❚❚]を押してプログラム再生をする

- プログラム内容を確認するには、停止中に[アップ]または[ダウン]をくり返し押してください。
- プログラム再生を解除するには、停止中に[プログラム]を押してください。表示窓に「NORMAL」と表示され、プログラムの内容は消去されます。

*1 以下の場合に、再生モードは解除されます。
- 電源を切ったとき
- ソース(音源)を変えたとき
- ソース(音源)が「CD」のときに、スライドドアを開いたとき
- ソース(音源)が「USB」のときに、USB機器をはずしたとき

*2 MP3/WMAファイルを再生しているときのみ表示されます。

音楽CDからUSB機器へ録音する

録音する前に
- ラジオやMP3/WMAディスクなど、音楽CD以外のソース(音源)からUSB機器に録音することはできません。
- 録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
- 録音時、ディスクのリピート再生やランダム再生はできません(自動的にキャンセルされます)。
- ファイル形式はMP3(ビットレート:192 kbps)で録音されます。
- 表示窓に「READING」と表示されている間は、録音は始まりません。
- 録音すると、USB機器に新しいグループが自動的に作成されます。USB機器のルートディレクトリに録音することはできません。

音楽CDをまるごと1枚録音する

録音する前に、USB機器をUSB MEMORY (⭠)端子に接続してください。

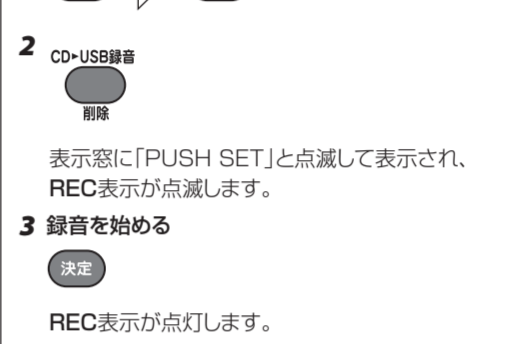
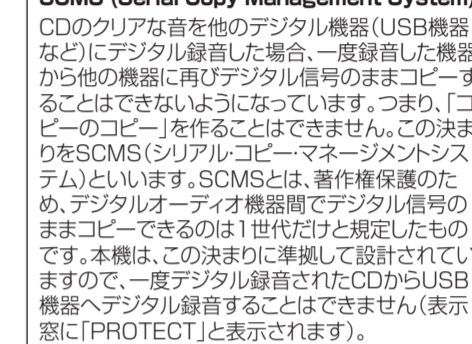
1 音楽CDを再生し、停止する

2 CD►USB録音 削除

表示窓に「PUSH SET」と点滅して表示され、REC表示が点滅します。

3 録音を始める

決定

REC表示が点灯します。

- 録音中に本機を揺らさないでください。録音が正常に行われない可能性があります。
- 再生が終わると、録音も自動的に止まります。
- 録音を途中でやめるには、[■]を押してください。
- 1曲のみ録音するときは、録音したい曲を再生中に[CD►USB録音]を押し、[決定]を押します。
- 曲を録音できない場合、表示窓に「NO REC」と表示されます。

USB機器から曲を削除する

USB機器に録音されている曲を削除することができます。

USB機器を再生中に

1 削除する曲を選ぶ

2 CD►USB録音 削除

表示窓に「PUSH SET」と点滅して表示されます。
- 曲の削除をやめるには、[■]または[メニュー/キャンセル]を押します。

3 曲を削除する

決定

曲を削除している間は、表示窓に「DELETE」と表示され、REC表示が点灯します。
- 曲の削除が終わると、表示窓に「FINISH」と表示されます。

SCMS (Serial Copy Management System)
CDのクリアな音を他のデジタル機器(USB機器など)にデジタル録音した場合、一度録音した機器から他の機器に再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっています。つまり、「コピーのコピー」を作ることはできません。この決まりをSCMS(シリアル・コピー・マネージメントシステム)といいます。SCMSとは、著作権保護のため、デジタルオーディオ機器間でデジタル信号のままコピーできるのは1世代だけと規定したものです。本機は、この決まりに準拠して設計されていますので、一度デジタル録音されたCDからUSB機器へデジタル録音することはできません(表示窓に「PROTECT」と表示されます)。

iPod/iPhone/iPad

本機の電源を切ってからiPod/iPhone/iPadを接続してください。

iPod/iPhoneを接続する

iPod/iPhone用ホルダーを出すには

- ホルダーを調節して、接続したiPod/iPhoneを固定します。

① iPod/iPhone用ドックを出す
- iPod/iPhone用ドックを元の位置に戻すには、ドックの右側を押して逆方向に回転させます。
  - iPod/iPhone用ホルダーが奥まで押し込まれていることを確認してください。

iPod/iPhoneを横向きにするには
接続してから、iPod/iPhone用ドックを回転させます。

iPadを接続する

① iPad用ドックを出す

- 元の位置に戻すには、「カチッ」と音がするまでiPad用ドックを押し込みます。

必要に応じて、付属のiPad用スペーサーを使って高さを調節してください。

- iPod/iPhone/iPadを接続すると、表示窓に「CONNECT」と表示され、続いて「READING」、「SUCCESS」と表示されます。「SUCCESS」と表示されてから、iPod/iPhone/iPadを再生してください。
  - iPod/iPhone/iPadが正しく接続されていないときは、表示窓に「AUTH ERR」と表示されます。その場合は、iPod/iPhone/iPadを接続しなおしてください。

ご注意
- iPod/iPhone/iPadはまっすぐ抜き差ししてください。
- iPod/iPhone/iPadを接続したまま本機を移動させないでください。iPod/iPhone/iPadが落下して、破損するおそれがあります。
- 本機のコネクターの端子部分に直接触ったり、物を当てたりしないでください。破損の原因となります。
- iPod/iPhone/iPadをお使いにならないときは、本機からはずして、iPod/iPhone用ドックやiPad用ドックを元の位置に戻してください。
- iPod/iPhone/iPadに保護カバー(市販品)を装着している場合、形状によっては本機に接続できないことがあります。

再生する

再生または一時停止する

iPod/iPhone　iPad

- [■]を押しても一時停止することができます。

曲を選ぶ

早送り/早戻しする

(長押し)

シャッフル再生する

ランダム

ボタンを押すごとに、表示窓に「SHUFFLE」と表示され、シャッフル再生のオン/オフおよびモードが切り換わります。
- iPod/iPhoneとiPadを両方接続しているときに、iPod/iPhoneとiPadの両方をランダムに再生できます。

ランダム (長押し)　DUAL SFL ⟷ DUAL OFF (オン) (オフ)

リピート再生する

チューナーモード リピート

ボタンを押すごとに、表示窓に「REPEAT」と表示され、リピート再生のオン/オフおよびモードが切り換わります。

iPod/iPhone/iPadをスリープさせる

iPod/iPhone (長押し)　iPad (長押し)

お知らせ:
- iPod/iPhone/iPadの表示窓に表示される情報はモデルによって異なります。
- iPod/iPhone/iPadを再生するときは、本機でヘッドホンをお使いいただけません。
  ヘッドホンを接続すると、表示窓に「HP MUTE」と表示され、ヘッドホンからは音は出ません。
- 本機からiPod/iPhone/iPadに録音することはできません。

iPod/iPhone/iPadの映像出力を設定する

iPod/iPhone/iPadの映像を本機に接続したテレビで見るか、iPod/iPhone/iPadの画面で見るかを設定できます。

(本体のボタンで操作します)
電源が切れているときに

1 映像出力設定画面を表示する

iPad ►/❚❚ (長押し)

2 映像出力設定を選ぶ

iPad ►/❚❚　VOUT ON ⟷ VOUT OFF

VOUT ON	映像がテレビに映ります。
VOUT OFF	映像がiPod/iPhone/iPadの画面に映ります。

メニューの操作

メニューを表示する/前のメニューに戻る

UX-VJ5　UX-VJ3

項目やメニューを選ぶ

- 一部のiPodでは、メニュー画面の操作を行なうときは、iPodで操作してください。

ご注意:
- iPhone、iPod touchまたはiPadで次の操作を行うときは、iPhone、iPod touchまたはiPadを操作します。
  - ホームボタンを押す
  - ホーム画面でアプリケーションアイコンを選ぶ
  - スライダーをドラッグする
- iPod/iPhone/iPadのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。iPod/iPhone/iPadの操作については、iPod/iPhone/iPadの取扱説明書をご覧ください。

FM/AMラジオ

放送局を選ぶ

1 「FM」または「AM」を選ぶ

UX-VJ5　UX-VJ3

(くり返し押す)　(くり返し押す)

2 放送局を選ぶ

(長押し)

自動的に選局を始め、放送を受信するととまります。
- 手動で選局をとめたいときは、[I◄◄]または[►►I]を押します。

- [I◄◄]または[►►I]をくり返し押すと、FMでは0.1MHzずつ、AMでは9kHzずつ変わります。

放送を聞きやすくする

FMステレオ放送が聞き取りにくいときは

チューナーモード リピート　FM MONO ⟷ FM AUTO (モノラル受信) (ステレオ受信)

- 「FM MONO」を選ぶと、音声がモノラルになり、聞きやすくなりますが、ステレオ効果はなくなります。
- ステレオに戻すには、もう一度[チューナーモード]を押して「FM AUTO」を選んでください。

AM放送が雑音で聞き取りにくいときは
最も聞きやすくなるように、AMビートカットモードを切り換えてください。

チューナーモード リピート　BEATCUT1 → BEATCUT2 → BEATCUT3 → BEATCUT4

放送局を登録する(プリセット)

FMを最大30局、AMを最大15局まで登録することができます。

記憶させたい放送局を受信中に

1 プリセット登録画面を表示する

決定

2 記憶させたいプリセット番号を選び、放送局を登録する

放送局を呼び出す

パソコン

1 パソコンを起動する
- パソコンのアプリケーションはすべて終了させてください。

2 本機の電源を入れ、「PC」を選ぶ

UX-VJ5:　UX-VJ3:

(くり返し押す)
- 本機の音量を最小にしておいてください。

3 本機とパソコンをUSBケーブル(市販品)で接続する

パソコンが本機を認識します。
- 初めて接続したときは、必要なソフトウェア(ドライバ)が自動的にインストールされます。

4 パソコンで音楽を再生する
本機のスピーカーから音が出ます。本機の音量を調節してください。

使い終わったら
再生ソフトウェアを終了させてから、本機とパソコンからUSBケーブルをはずします。

ご注意:
- ドライバのインストール中やパソコンが本機を認識している間は、本機の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。
- パソコンが本機を認識しないときは、一度USBケーブルをはずし、もう一度接続してください。それでも認識しないときは、パソコンを再起動してください。
- 本機をパソコンに接続しているときは、パソコンの内蔵スピーカーや、パソコンに接続したヘッドホンからは音は出ません。
- 本機からパソコンへデータを送信することはできません。

外部機器

接続する

再生する

1 「AUDIO IN」を選ぶ

UX-VJ5:　UX-VJ3:

(くり返し押す)

2 オーディオプレイヤーを再生する

音声入力レベルを設定する

AUDIO IN端子に接続した外部機器の音声が小さすぎる場合、音声入力レベルを設定することで、他のソース(音源)と音量を合わせることができます。

決定　LEVEL1 → LEVEL2 → LEVEL3

- 数値が大きくなるほど、音が大きくなります。